情報公開文書

研究の名称	消化管間質腫瘍（GIST）モデルの解析
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学 学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 藤井 努
研究の概要	<p>【研究対象者】 2010年4月から2013年4月の間に消化管間質腫瘍(GIST)の診断で腫瘍の摘出術が行われた患者さんのうち、切除された腫瘍の研究利用について同意された方。</p> <p>【研究の目的・意義】 消化管間質腫瘍(GIST)は稀少疾患であり、利用可能な評価モデルが限られています。本学では、GIST患者さんより切除された腫瘍の残余試料を免疫不全マウスに移植することによりGISTモデルを樹立しました。本研究では、GISTモデルの遺伝的背景（遺伝子発現、後天的遺伝子変異）を解析すると共に、各種薬剤に対する感受性を評価し、その関係性を調査します。</p> <p>【研究の方法】 GISTモデル薬剤感受性評価、同モデル腫瘍の次世代シーケンス技術による遺伝子発現解析及び後天的遺伝子変異解析。</p> <p>【研究期間】 実施許可日より2024年8月9日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 本研究で得られた研究結果は、提供者本人やその家族の氏名などが明らかとならないように個人情報の保護に厳重な配慮をした上で、学会発表や学術論文等として公表されることがあります。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	樹立されたGISTモデル腫瘍及び診療情報（腫瘍の摘出部位、処方されていた治療薬剤名）並びに本研究によって得られた解析データを利用します。なお、検体名は符号（匿名）化されますので、個人を識別する情報は使用されません。（本研究は、富山大学と第一三共株式会社との共同で行われます）
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	第一三共株式会社 オンコロジー第一研究所 飯田 謙二、田中 健人
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者 (研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学 学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 教授 藤井 努
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7331 FAX 076-434-5043 E-mail watanabe@med.u-toyama.ac.jp 富山大学 学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 渡辺 徹